

中野区議会だより

No. 262 令和2年(2020年)4月24日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
(区議会事務局) 電話03-3228-5585 FAX03-3228-5693
(中野区役所) 電話03-3389-1111 (代表)
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
ホームページ http://kugikai-nakano.jp/

国の名勝に指定された哲学堂公園



第1回 定例会

令和2年度予算を可決

一般会計当初予算は1468億2300万円 前年比3・5%減

区議会は第1回定例会で、令和2年度予算を原案どおり可決しました。
また、「中野区手話言語条例」などの区長提出46議案及び、議員提出4議案を可決しました。

選挙管理委員 決まる

区議会は、2月13日の本会議で、選挙管理委員の任期満了に伴う補選を行いました。任期は令和6年3月2日までです。

◆選挙管理委員◆

飯島 謹一(いいじま きんいち)
加藤 洋子(かとう ようこ)
佐伯 利昭(さえき としあき)
篠 国昭(しのくにあき)

◆選挙管理委員補充員◆

北原 奉昭(きたはら ともあき)
岡本 勇夫(おかもと いさお)
手塚 憲三(てづか けんぞう)
能津 恵子(のづけいこ)

第1回定例会は2月13日から3月23日まで開かれました。
2月13日に区長の所信表明を行い、2月17日から3日間、21人の議員が区政課題について一般質問を行いました。
この定例会では、令和2年度当初予算など、計46件の区長提出議案を審議しました。そのうち、35件を全会一致で、11件を賛成多数で可決しました。
また、4件の議員提出議案を審議し、そのうち3件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。
陳情については、2件を継続審査としました。

令和2年度の一般会計、用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の各会計当初予算案は、全議員を構成員とする予算特別委員会に付託されました。
予算特別委員会では、はじめに、22人の委員が予算全体の総括質疑を行った後、総務、区民、厚生、建設、子ども文教の5つの分科会で分野ごとに審査を行い、その後、全体会で採決を行いました。
3月9日の本会議では、委員会での審査経過を報告した後、採決を行いました。次の議員が討論を行いました。



一般会計

◆賛成討論◆

加藤 たくま

(自民)

杉山 司

(立憲)

いさ 哲郎

(共産)

◆反対討論◆

むとう 有子

(無所属)

石坂 わたる

(無所属)

国民健康保険事業 特別会計

◆賛成討論◆

いさ 哲郎

(共産)

石坂 わたる

(無所属)

用地特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計

◆賛成討論◆

石坂 わたる

(無所属)

令和
2年度

各会計予算額

(対前年度伸び率)

■一般会計	1,468億2,300万円	(△3.5%)
■用地特別会計	5億1,200万円	(△95.5%)
■国民健康保険事業特別会計	327億7,700万円	(△1.8%)
■後期高齢者医療特別会計	72億3,700万円	(1.9%)
■介護保険特別会計	239億8,700万円	(4.2%)

主な掲載記事

区政をたどす	2
予算を問う	5
予算に対する各会派の見解	6
可決した議案	9
可決した意見書	10
陳情の審議結果	11
	12
	面

第1回
定例会

区政をただす

一般質問

施政方針説明を問う

自由民主党議員団

内川 和久



①施政方針説明には、地域経済の活性化や商店街の多彩な社会的役割について盛り込まれていない。地域経済の活性化や産業振興について、区の見解は。②これまでの財政運営手法の検証、持続可能な区政運営の考え方を確立する前に、幅広い予算を組むべきではない。事業のスクラップ・アンド・ビルドを行い、将

業・経営支援等の拡充に取り組みたい。②不断の事業見直しを進め、新規・拡充事業の財源を生み出し、持続可能な行財政運営を進めたい。③区民の代表である議会の理解を得ることが重要であり、適切な情報提供と説明に努めたい。

基本構想・基本計画を問う

①区の根幹である基本計画は、職員自ら策定すべきと考えるが、外部へ委託する理由は。②区有施設整備計画では、本年の6月に施設配置(概要)の策定とあるが、9館残すと

した新たな児童館の具体的な配置は示されるのか。③廃止される児童館との調整はどのように行うのか。

区長 ①基本計画の策定

作業を円滑に進めるため、専門的な知見を有する事業者からの支援を考えている。②施設配置(概要)の中で明らかにしていく予定である。③地域の関係団体や児童館利用者等に説明していく。

新型コロナウイルス感染症に
備え体制強化を

公明党議員団

白井 ひでふみ



区内での感染者や濃厚接触者の出現に備え、臨戦態勢を整えておく段階にあると考え

る。①事前に保健所を中心とした区の体制を強化するべきでは。②事業者への緊急融資制度を検討すべきでは。

区長 ①全庁体制による

人員の強化等を含め、突発的な事象にも対応できる体制を構築していく。②国や都の動向を見据え対策を検討する。

災害・防災対策を問う

①賞味期限切れ前の液体ミルクを含めた人工ミルクの活用を促進すべきでは。②紙おむつの備蓄総数は。③他に

体育館の冷暖房化を進めよ

区立小中学校の体育館への

冷暖房設備設置の進捗状況は。

教育長 令和元年度中に区

立小中学校32校のうち26校への設置が完了し、令和2年度中には、全区立小中学校への

設置が完了する予定である。

蓄電システムの導入支援を

①太陽光発電を蓄電するシステムに対する助成制度の概要は。②助成制度の期間と条件設定はどうなっているのか。

区長 ①蓄電システムを

導入した場合に、1件当たり10万円を助成する。②4月1日以降の設置について助成対象とし、申請受付は7月1日からと考えている。

がん検診を問う

胃がん検診で、新しく導入される内視鏡検査の概要と実施時期はどうなっているか。

区長 対象者は50歳代の

区民を想定しており、自己負担金は2千円である。令和2年12月から令和3年2月末まで実施する予定である。

障がいがある子も遊べる
インクルーシブ公園の整備を

立憲民主党・無所属議員団

酒井 たくや



区は公園再整備計画を策定予定である。①障がいのある子も遊べる「インクルーシブ公園」、「インクルーシブ遊具」の整備・設置を計画に位置付けては。②地域をブロックに分けて、キャッチボールやボール遊びができる公園、高齢者の健康づくりができる公園等、機能分担を図る考え方を導入しては。③ドッグランは現状、平和の森公園のみである。利用度の低い公園に、地域の理解を得てドッグラン整備を考えては。④公園の持

つ多様な機能を有効活用し、まちの魅力を高める公園マネジメントの視点が必要では。

区長 ①インクルーシブ

遊具の設置の可能性を検討している。②ニーズや近隣公園の状況を踏まえ検討する。③地域の理解を得ながら検討したい。④民間活力の導入等について、考えをまとめていく。

区立幼稚園の存続を問う

幼児教育の実践の場を持つ必要性や、特別な配慮を要する子どもに大きな役割を担う

点等から、区立幼稚園を存続すべきと考えるが、見解は。

区長 限られた人員での

環境の確保や、幼児教育の質の向上への取り組み等を教育委員会で検討するため、現時点で方針を出すことは難しい。

新型コロナウイルス感染症を問う

①状況が日々刻々と変化している。区民の不安や偏見を解消するための確かな情報提供と、感染拡大防止に取り組まねばならない。区の体制は。②保健所の業務量の増加が懸念される。公衆衛生の専門家である保健師等による、横断的な体制が必要ではないか。

区長 ①区長を本部長と

新しい区政の総括と展望を

検討中の基本構想案に見る

「つながり」や「はじまり」、

「協創」「チャレンジ」等の

言葉に新区政を感じる。区長の描く街の姿も少しずつ形になっている。区政運営をどう総括し、今後につなげるのか。③政策の実現に向けた土台づくりを固めてきた。基本計画で諸課題の取り組みを明確化し、着実に推進する。

多くの方に親しまれる
コミュニティタクシー導入を

日本共産党議員団

羽鳥 だいすけ



①中野区の実証実験では、事前に回数券を買うことや事前登録を必要としないこと、毎日の運行を確保することなど、参加しやすい条件を整えては。②今回の取り組みには、地域住民と広く語り、地域住民に必要とされるルートの検証を行うなど、たくさんの方が利用する方策が必要では。

区長 ①先進自治体を参

考に利用ニーズ等の把握に努め、一定の利用者が見込まれる手法を検討する等、工夫したい。②運行ルート選定には、

実効性ある公契約条例制定を

①条例の制定及び施行に関する工程は。②労務報酬下限額を定め、いわゆる賃金条項があるものにすべきでは。

区長 ①関係団体からの

意見聴取、先行自治体の効果を見極め、パブリック・コメント等を通じ、2年度内の提案を目指す。その上で労働報酬審議会を発足し、労働報酬下限額の設定等、3年度内に

気候非常事態を宣言し、世界に区の姿勢をアピールせよ

気候非常事態宣言を出し、世界に向け気候変動対策に取り組む姿勢をアピールしては。環境基本計画の検討を踏まえて共に他自治体を調査する。

適正な学校規模と
再編時期の見直しを問う

①適正な学校規模が必要というエビデンスとは何なのか。また適正な学級規模が、かえって良好な学校環境を妨げて

いるのでは。②第四中・第八中、鷺宮小・西中野小など、第二次再編計画でまだ統合していない学校については、再編時期を見直すべきでは。

教育長 ①教員数を一定数

確保できることが大きな利点で、教師が多くなり、生徒を多面的に見守りできる等、再編校でも確認している。教育環境は、改築等の改修工事により良好な環境の維持に努めている。②12学級の鷺宮小と7学級の西中野小の再編時期を見直すと、適正な学習環境の整備が遅れるため、計画どおりの再編が必要である。

区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団
立憲民主党・無所属議員団
公明党議員団
日本共産党議員団
都民ファーストの会中野区議団

jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
info@rikken-nakano.tv
kugidan@nakano-komei.net
jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
tomin1st.nakano@mbr.nifty.com

中野二丁目千光前通りの まちづくりを着実に進めよ



都民ファーストの会中野区議員 内野 大二郎

現在行われている中野二丁目再開発事業が中野駅南口のブランド力を高めるであろうことから、千光前通りもある程度のブランド力を持たせることが理想である。区はどのように関与し、まちづくりの検討を進めていくのか。

区長 これまで地域とまちづくりに関する情報共有を図ってきており、今後も情報共有、意見交換を重ねながら区として千光前通り周辺を含んだまちづくりの在り方を取りまとめ、まちのあるべき姿等の具体化を図っていきたい。

漢字検定の補助を実施せよ

英語教育の一層の充実を図るため、英語検定の検定料の補助を行う予定であるが、日本語の知識を習得するための漢字検定も高校進学の内申書に記載することができ、ため、英語検定同様、検定料の補助をするべきではないか。

中野駅新北口駅前エリア再整備事業を問う

単純に土地を売るか貸すかという議論に矮小化せず、区有地活用及び処分について

子育て先進区の 客観的指標を問う



育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会 吉田 康一郎

合計特殊出生率の目標値を設定すべきでは。

区長 基本計画策定の過程で適切な目標設定を検討していく。

国民健康保険料の未納対策を問う

入国外国人に対する健康保険料前払い制度導入を国に要望すべきでは。

マンション再生まちづくり 計画を問う



自由民主党議員団 いでい 良輔

①中野四丁目地区では、マンション再生まちづくり計画を策定することだが、他地区でも、同計画の指定要件を満たす地区がある。都市計画マスタープランなどに同計画を位置付けていくべきでは。②環状6号線内側の東中野駅周辺などは、センターコア構想に位置付けられ、高いポテンシャルを有する。こうしたエリアでも諸制度を活用し、ポテンシャルを生かした都市政策を、防災まちづくりと合わせて進めるべきでは。

生活道路を中心に 無電柱化を推進せよ

①区は、無電柱化率3.2%を目指すとのことだが、具体的にどのように進めるのか。②防災力向上に資する生活道路の無電柱化を積極的に推進

命を守るための子育て支援を



立憲民主党・無所属議員団 河合 りな

年末に他区で新生児を放置し死なせてしまった痛ましい事件は記憶にも新しい。行政が制度を用意しても、必要とする人の手に届かなくては意味がない。問題が深刻化する前に、誰もが気軽に手助けを得られる環境が必要と考える。

ひとり親家庭の支援拡充を

①在宅育児家庭へ支援の手を広げ、孤立を防ぐ取り組みを進めるべきでは。②都補助を導入し、更に使いやすい多胎児育児の移動支援拡充に取り組んでは。③多胎児の会の回数や人数等を拡充等しては。

区長

①在宅乳幼児親子を対象に保育園や児童館で事業を行っており、今後も取り

するべきではないか。

区長 ①中野区無電柱化推進計画の優先整備路線に基づき進めていく。②歩道の無い道路も含め目標達成に向け展開していく。

学校における ICT環境を充実させよ

①国は令和5年度まで1人1台の端末整備を目標としているが、この方針を踏まえ計画的に整備をしていく考えか。②ICTを活かした学びや教員への支援が十分になされる体制となっているのか。

教育長 ①中野区教育情報化推進計画を策定し、計画的に進める。②令和2年度に、教育情報化専門員を配置する。

共生社会を実現せよ

どんな方も、望むように生きる権利がある。自らの意思で決められるよう行政は整備する必要がある。環境がそれを許さないことは、権利を奪っていることと同様である。①障がいのある有無を超えた関係づくりの機会を区でも持つべきでは。②障がい児の一時保護を拡充すべきでは。③特別支援教育支援員の拡充をすぐにも行うべきでは。

区長

①興味や関心が無い方々も参加するような取り組みを検討する。②実施できる方策を研究していきたい。

保育の質を充実せよ

子どもの命を預かり、育ち

沼袋駅周辺まちづくりを問う



公明党議員団 南 かつひこ

①区画街路第4号線の整備にあたり、拡張された道路の全体像を示すことで、地権者も安心感が持て、用地の取得交渉が進むのではないかと考える。「道路基本構造」の警察との協議は現在、どの程度進んでいるのか。②用地の取得交渉を加速させるためにも、相談窓口の設置は欠かせない。地権者個々の相談内容に応じ、弁護士や司法書士、ファイナンスプランナーなどの専門家に繋げる相談体制が必要と考えるが、区の見解は。③用地取得交渉の体制強化が必要であり、まちづくり部署の充実・強化が求められる。令和2年度の区の執行体制は。

高齢者施策を問う

①これまでも強く求めてきた認知症の無料検診について、現在の検討状況は。②区の徘徊高齢者探索サービスや認知症高齢者等個人賠償責任保険事業等をパッケージ化し、区民にもわかりやすく「包括的に揃っている」と思える制度とすべきと考えるがどうか。

区長 ①認知機能検診の令和3年度実施に向け、検討を始めた。他自治体の動向も注視し、費用負担を含む詳細

な制度設計を行う。②認知症施策全体の検討を進める中で、工夫と改善を図る。

日常生活用具給付等事業の充実を

網膜色素変性症の方々にとって欠かすことのできない暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業の対象品目に加えるべきと考えるがいかがか。

区長 他自治体の給付状況も参考とし、対象品目とすることも検討したい。

中野駅周辺整備・都市観光調査特別委員会



12月12日(木)から13日(金)に、群馬県高崎市の「高崎アリーナ及び高崎芸術劇場」について、群馬県みなかみ町の「みなかみ町の観光施策」について視察を行いました。写真は、高崎市での様子です。

不登校児童・生徒への 支援を拡充せよ

日本共産党議員団 小杉 一男



①中野区において、不登校児童・生徒数が上昇傾向にある状況をどう考えるか。②不登校児童・生徒の保護者間の交流機会の提供を行うよう、早急に支援を充実させるべきではないか。

教育長

①不登校児童・生徒の状況に応じた柔軟な支援体制を構築し、一定の成果を上げてきたが、不登校の要因は複雑化・多様化している。今後も一人ひとりに寄り添った支援策を講じていく。②保護者間の交流機会の提供は支援の方法の一つであるが、状況は様々であり、それぞれの状況やニーズを見極め、慎重に対応していく。

子どもの権利条例を制定せよ

①条例制定の意義や必要性をどう考えるか。②審議会の設置が予定され、検討が進められるとのことだが、子どもの意見を聞く機会も検討してはどうか。

区長

①子どもの健康とすこやかな成長のためには、子どもの権利を理解し、あらゆる活動に子どもの権利の視点を生かしていくことが重要と考える。全ての子どもたちが生き生きと成長していける中野のまちを実現していくために、区民共通の理念と、様々な活動主体の役割を定める子どもの権利条例の制定が必要であると考えている。②子ども

インターネットによる 情報発信とその施策を問う



育児支援と防災緑地とつながる中野を創る会 竹村 あきひろ

①区は発信に使用する各種SNS等の特徴をどのように認識しているか。②また区が情報発信ツールとして選ぶSNSの選定基準を示せ。

区長

①各サービスにおいて、ユーザー数・年代層や機能が異なると認識している。②明確な選定基準は定めていないが、ユーザー数、年齢層、情報の拡散性等を考慮して選

定している。

動画活用に対する展望を問う

区公式YouTubeチャンネルに対する評価は。

区長

現時点では、動画総数、視聴回数ともに少ない状況であるが、多くの情報量を効果的に伝えられる手段であり、今後更なる活用を図ってきたい。

施政方針説明を問う

自由民主党議員団

大内 しんご



①「子育て先進区」に向けた取り組みは、基本方針の全体像が示されず、他区と比較して何をもって先進区なのか見えてこない。区長の考える「子育て先進区」とはどのようなものか。②施政方針説明で触れていないが、中長期的な行財政運営についてどのような計画を考えているのか。

区長

①高架形式を前提とした除却の可能性を調査、検討している。②鉄道とバスやタクシーとの乗り換えの不便さ、駅前の交流空間の不足等が課題と認識している。

新庁舎整備の検討状況を問う

①竣工や開設の時期は。②中野体育館閉鎖後の、解体工事への着手時期は。③イベント・多目的スペースには、アレルギー体質の人にも優しく、快適な湿度環境を整える漆喰の壁を採用しては。④新庁舎に入る予定の社会福祉協議会と連携協力し、効果的な災害対応を展開できるのでは。

区長

①竣工は令和6年2月、開設は同年5月の連休明けを想定している。②閉鎖

教育委員会の在り方や多様な 教育環境の整備について問う



立憲民主党・無所属議員団 山本 たかし

①ICTを活用した情報教育や、子どもの権利に対応できる専門性を持った教育委員を増やしてはどうか。②教育委員会をインターネットで公開してはどうか。③適応指導教室での支援を工夫し、子どもの居場所の充実や、多様な学びを支える教育環境を整備してはどうか。④設置予定の（仮称）総合子どもセンターでの若者への支援の検討を進めてはどうか。⑤若者の居場所であるフリースペースを区内に拡げていくべきでは。

区長

①適任者を選任したい。④若者の社会参加に向けた準備や、居場所づくりを含めたサービスの提供を計画している。⑤（仮称）総合子どもセンターの利用状況や実績を踏まえ、検証していく。

②開かれた教育委員会を進める中で検討したい。③現在の対応に加え、他区の事例を参考に検討したい。

教育長

②開かれた教育委員会を進める中で検討したい。③現在の対応に加え、他区の事例を参考に検討したい。

お悔やみ相談窓口を設置せよ

①お悔やみに関する手続き・相談にいられた遺族をたらい回しにしない相談窓口を設置すべきではないか。②死別に際し、深い悲しみから立ち直らせるメンタルケアであるグリーフケア体制の整備を進めるべきではないか。

区長

①案内や相談の方法について検討したい。②遺族および支援者との事例検討会を実施し、関係機関と共にグリーフケアを行う。

ひきこもり支援をせよ

①関係機関や民間団体を含め、区内の相談支援体制をまとめ、それぞれの窓口で支援時に活用するべきではないか。

区長

①関係機関や民間団体を含め、区内の相談支援体制をまとめ、それぞれの窓口で支援時に活用するべきではないか。

持続可能な清掃事業を問う

多様な清掃業務をすべて民間委託とせず、持続可能とするための検討会議の設置など、必要な措置をすべきでは。

区長

清掃事業の在り方を検討し、体制を確保したい。

男女共同参画施策を推進せよ

公明党議員団

久保 りか



政府は、多様な困難に直面する女性に対する支援政策の方向性や具体的施策を「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」として取りまとめ、強力で推進するとしているが、区としても充実すべきでは。

連携教育を問う

①老朽化した小中学校の校舎を建て替える際に、小学校と中学校が隣接した敷地の場合、敷地を有効的に活用して一体型の校舎として建設することも検討すべきではないか。②一体型校舎の建設は、中野区の小中連携教育との整合性を図っていくことが重要である。

区長

①一体型校舎として改築することは、整備にかかる工期や費用の面で効果が高いと認識しており、今後進める中野区立小中学校施設整備計画の見直し作業の中で検討していく。②保幼小中連携教育の一貫したカリキュラム編成の検討を進めることを考えており、仮に小中一体型校舎となった場合でも、小中の連携教育は可能である。

環境施策を問う

①中野区も、事業者としての「区役所プラスチック削減方針」を示すべきでは。②フンウェイプラスチック削減に向けた区内事業者との連携について見解は。③脱炭素社会に向けた「2050二酸化炭素排出実質ゼロ」に取り組むことを表明すべきと考えるが見解は。

区長

①令和2年度の早い時期の策定を目指したい。②他自治体の取り組みを研究しつつ、中野区商店街連合会などと意見交換を行いたい。③中野区基本計画や中野区環境基本計画策定に向けて、具



鉄道による地域分断の解消を

①野方駅直近の踏切除却について、現在の検討状況は。②野方駅周辺地区において、他にどのようなまちの課題が



マチイロ

マチを好きになるアプリ

スマホやタブレットで
なかの区議会だよりが
読めます



(iOS 用)



(アンドロイド
端末用)

「多様性×社会実験」を 中野のエリアマネジメントに

自由民主党議員団

加藤 たくま



中野の地域特性は交通の利便性が高く、区外からの転入者が多く、年間の転入出は約10%で人の出入りが激しい。結果、多様性にあふれるが、マジョリティを形成しづらく、何でもがあるが、目玉となるものが形成されないと推測する。区長が中野の強みとして掲げる多様性は、放置すれば弱みになる。また中野は時の権力者に蹂躪されながらも実験的なフィールドとして、社会実験が行われた歴史がある。社会実験は、区長の掲げるスタートアップの概念と通じ、「多様性×社会実験」これが中野のエリアマネジメントにマッチする。中野駅周辺のエリアマネジメントの概念としては、

オールフレイル対策を

口腔機能ケア、つまり歯が健康であると、3割以上医療費が下がる研究成果があり、口の健康が体全体の健康となるエビデンスがある。口腔ケアを中心としたオールフレイル対策の認識と取り組みは、区民の健康増進等には重要であり、多職種連携を図りつつ、対策を検討する。

公契約条例の懸念事項を問う

建設業では、一つの受注案件で下請業者がかなりの数になる。公契約条例を導入した場合、元請は下請に対する賃

農林規格の有機を給食に導入し、ゲノム編集食品の排除を

無所属 むとう 有子



安全性審査や表示の義務等もない、特定の遺伝子の働きを壊す遺伝子改変技術で改良したゲノム編集食品が流通している。安全確認ができない食品から子どもたちを守るため、この技術を排除している有機を学校給食に導入しては、

教育長

高価格など難しい。

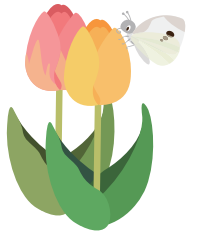
中野駅新北口駅前エリア開発手法「権利変換方式」を問う

区は定期借地権では、70年で前払い地代約390億円としたが、議員有志で依頼した不動産鑑定では仮定の推計だが750から1080億円であった。アリーナ再検討の際、確かな数字で「定期借地権方式」の検討をしなかったのか。

区長 国税庁の路線価で試算しており、妥当である。

金を管理するため、膨大な事務量が発生し、現在3次、4次下請けをしている中野区の小規模企業は公共事業に関われない可能性がある懸念する。区の見解とその対応策は、

区長 近隣区の実態を把握し、制度を検討する。



中野駅新北口駅前エリア再整備への区民の不安を解消せよ

無所属 近藤 さえ子



再整備事業計画に必ずしも理解や納得が得られたとは思えない。民間事業者の募集手続が進められ、今後全て民間が主導権を握ることになるのではないかと心配の声もある。区も関与すべきでは、

再整備事業計画に必ずしも理解や納得が得られたとは思えない。民間事業者の募集手続が進められ、今後全て民間が主導権を握ることになるのではないかと心配の声もある。区も関与すべきでは、

区長 地域住民等への説明は、選定された民間事業者の役割の一つであるが、区も主体的に関与していく。

区長 先進的な事例や取り組みを地域包括ケア推進会議等で取り上げ、積極的に情報発信し、共有化していく。

選択と集中による「子育て先進区」の実現を目指せ

無所属 いながき じゅん子



①今後、何年以内を目途に「子育て先進区」を実現しようと考えているのか。②先進区と認知されるには、限られた予算と人員リソースの中で「選択と集中」を行い、打ち出し方を含め戦略的に取り組むことが必要では。③多忙な子育て世代が、スマートフォン等を使用し、手続きや情報収集を極力オンラインで完結できるようにすべきでは、

区長 ①具体的な取り組みについては、5年間を計画期間とする新しい基本計画の中で示していく。②既存事業の改善や優先課題への重点的な取り組み等、効果的に進めたい。③保育園入園に関する申請書のOCR化等を予定している。今後、更にICT化の検討を進めたい。

排泄の自立がしやすく、より安全なトイレの整備を進めよ

無所属 石坂 わたる



①社会福祉会館で和式トイレを利用する高齢者や障がい者の転倒事例が複数ある。令和2年度に洋式化工事をすべきでは。②利用者の転倒で、危険性のある施設を設置者が責任を負うとした判例がある。

どう対策をするか。③高齢者会館等の冷たいトイレ便座によるヒートショックでの血圧上昇や心筋梗塞等を防ぐため、暖房便座導入を急ぐべきでは。区長 ①令和3年度に予定している総合防水改修工事

保活における早生まれの不利と遠距離通園を解消せよ

無所属 小宮山 たかし



①保育園入園に当たり、早生まれの子には応募資格さえない等、著しく不利な状況にある。早生まれの子への優遇、救済措置を検討しては。②保活激化に伴う遠距離通園が、保護者の大きな負担となっている。他区の例を参考に転園希望者に加点してはどうか。

区長 ①実現は難しいが、引き続き方策を検討したい。

江原公園で幹の直径約1mの大樹が近隣の周知もなく切り倒された。情報公開の不備は保育園入園選考にもいえる。もっと迅速に公開しては。区長 令和2年度は入園申込みに係る事務の効率化や、AI化の検討・準備を進める。

情報公開を徹底せよ

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

《虚礼等廃止の主な事項》

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項
 - ①祝儀、香典、供花の贈与
 - ②祝電、弔電等の発送
- 病気等の見舞における金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

贈らない
求めない
受け取らない



1月20日(月)に、埼玉県さいたま市の「児童相談所及び子ども家庭総合センター(あいぱれっと)」について視察を行いました。

地域包括ケア推進調査特別委員会

①障害に備え、システムの根幹に関わる部分はバックアップ訓練を実施すべきでは。②区内のWi-Fi利用に際し、セキュリティ対策を啓発すべきでは。③標的型攻撃メール訓練等を、抜き打ちで実施しては。④情報基盤やセキュリティの在り方については、職員の生産性や利便性の観点も合わせて検討しては。改善への検討を行っていく。

ICTを活用した安定的かつ利便性の高いサービスを問う

無所属 立石 りお



に併せて実施したい。②手摺りを設置するなど配慮しており、瑕疵等にはあたらさない。③安全で使いやすいトイレの整備を進めており、暖房便座

導入までの間はトイレの室温に配慮するなどヒートショック予防にも努めていく。

令和
2年度

予算を問う

総括質疑 予算特別委員会

予算特別委員会では、2月25日、26日、27日、28日の4日間、22人の委員が予算全般について質疑を行いました。

一般会計歳入歳出予算に対する付帯意見

- ・予算の執行に当たっては、予算審査の中での指摘を踏まえ、今後厳しさが予測される区財政を鑑み、新規・拡充事業において執行の規模や時期について区民生活に影響を与えない範囲での大胆な経費の削減に努められたい。
- ・また、新型コロナウイルス感染症の影響による経済情勢に配慮し、十分に対応できる予算執行とされたい。
- ・新規事業の立ち上げにおいては、庁内で十分な議論と調整を行い、意思決定のプロセスを明確にした上で、議会への十分な説明をされたい。
- ・高度な専門性を必要とする外部人材をアドバイザー等の形で採用するにあたっては、庁内での十分な議論と議会への速やかな報告をされた上で、進められたい。



施政方針説明



自由民主党議員団

伊藤 正信

問 令和3年3月の基本計画策定では、区長残任期間も1年余りで、基本構想、基本計画だけで実績が見えない。もっと早く策定するべきでは。

答 区民合意のもとで策定する基本構想なので、対話により、中身についてもじっくり吟味をしている。

令和2年度予算(案)

問 一般財源規模が、元年度710億円から2年度750億円に拡大した理由は。

答 過去5年間の歳入決算額を踏まえ、地方消費税交付金の増額見込みを加味している。

問 シティプロモーション事業は、多額の経費をかけて大手広告会社に委託してきたが、これまでの効果とその検証は。

答 事業者、商店街等の連携や、区民等の情報発信が広がっていると認識している。効果の検証結果は、決算時に示したい。

問 広報アドバイザーや、基本計画策定支援等の外部委託が非常に多いが、なぜ増えたのか理由は。

答 広報は、高い技術を持つプロを活用することにより、効率的な業務改善を行える。

鍋横区民活動センター整備

問 地元の説明会などで出された意見は、どのような内容か。

答 現在の鍋横区民活動センターよりやや狭いことが、残念である等の意見があった。

問 鍋横地域、また商店街の中心の立地なので、地域交流スペースは必要である。ぜひ地元の意見を尊重し、反映してもらいたいがどうか。

答 様々な制約もあるが、できる限り意見を伺い、反映させる方向で対応したい。

教育行政へのICT活用



公明党議員団

木村 広一

問 学習指導要領改訂に合わせた区立小中学校のICT環境整備を要望してきた。予算で計画している内容は。

答 GIGAスクール構想を踏まえた教育情報化推進計画を策定する。

問 自宅と教室をネットワークでつなぎ、不登校児童・生徒に対する学習参加の機会を無償で提供する民間の事業等もある。そうした事業の活用を含めた、遠隔教育による不登校対策を検討しては。

答 有効な手段のひとつと考えるが、自宅や学校に通信環境を整備する必要がある。GIGAスクール構想の進捗と合わせて検討したい。

通信環境の整備と活用

問 区の通信環境は、地域BWAやローカル5G、LTEなど、環境条件や費用対効果に合わせてハイブリッドした体制が良いと考える。ローカル5Gと地域BWAを活用し、学校ICT整備や防犯カメラ、姿を共有したいと考えた。

答 教育の主役である子どもたちに、中野の教育が目指す

問 令和2年度に改訂を予定しており、配布対象は区立小中学校の全児童・生徒及び教職員、部数は1万3千部、作成経費は約362万円である。

問 教育大綱は区長部局が定める教育方針であり、全児童・生徒への配布は、教育への行政の介入になりかねない。平成29年の策定時はパンフレット等は作成されなかったが、今回はなぜ配布するのか。

答 教育の主役である子どもたちに、中野の教育が目指す

財政運営の考え方

問 歳入にに応じて、歳出を予算編成時と執行時にコントロールする「基準となる一般財源規模」の考え方は評価する。歳入見合いで身の丈に合った予算編成をすることが重要である。見解は。

答 調査・検討結果は、J・R等関係者と調整し報告を行う。

東中野駅東口バリアフリー化

問 令和2年度の取り組みは。

答 民間開発の誘導を視野に、まちづくりの検討を行う。

問 平成27年度から様々な調査をしているが、進捗状況が見えず報告もない。多額の費用を投じて調査した成果物を、早急に報告すべきでは。

答 調査・検討結果は、J・R等関係者と調整し報告を行う。

予算執行の統制

問 令和元年度予算より配当保留の考え方が無くなった。

中野区議会定例会
(一般質問)を
テレビ放送しています

中野区議会では、J:COMチャンネル中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。

放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひ、ご覧ください。

中野区議会定例会
(一般質問)を
インターネットで
ご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。

中野区議会ホームページURL

<http://kugikai-nakano.jp/>【問合せ】区議会事務局
(電話03-3228-5585)

日本共産党議員団
浦野 さとみ

就学相談

問 愛の手帳や障害者手帳が就学先の決定に影響するのかわかるのか。
答 総合的な判断であり、手帳の所持だけで判断しない。
問 相談専門員の人員増と併せ、一人ひとりに寄り添い、正しい情報伝達も大事では。
答 正しい情報と寄り添う姿勢は相談の基本と考える。
特別支援学級
問 学校統合の影響等で通学

都民ファーストの会中野区議員
渡辺 たけし

官民連携

問 中野区も民間事業者と連携し、税収以外の確保を目的とした、稼げる自治体を目指すべきではないか。
答 他自治体の事例を参考にし、官民連携による税外収入の確保策を研究していく。
問 民間事業者と対等に交渉ができる人材登用などについて、検討するべきではないか。
答 外部人材も登用し、ノウハウを取り入れている。
インフルーシブ社会の実現
問 特別な支援を必要とする同級生たちと、クラスの中で共に学ぶ体験が重要なのでは。
答 重要であると考えている。障害のある子も無い子も、一緒に遊べる公園の設置に対してどのよう考えるか。

平和の森公園の運用

問 トラックやバーベキューサイト設置による周辺環境変化の懸念等を把握しているか。
答 承知している。
問 指定管理者での運営開始前に、区民の声を聞く場をしっかりと設けるべきでは。
答 利用ルールについて区の考え方を取りまとめ、意見交換会を開催する考えである。
問 出された意見や声を十分に受け止め、反映すべきでは。
答 利用者の声を反映した管理運営となるよう指定管理者と協議を行っていく。

育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会
吉田 康一郎

多文化共生政策の再検討

問 欧州では多文化共生政策を失敗と理解し、統合政策に転換している。英国のロザラム事件やドイツのケルン事件のような事件を中野で起こさないため、どう取り組むのか。
答 中野区は、国籍や出身国の違いで差別することなく、互いを尊重する地域社会を実現できるまちと捉えている。
問 朝鮮学校を補助金交付対象外とするのは差別か。
答 差別とは考えていない。
歩道のバリアフリー化
問 令和2年度の整備予定は。
答 宝仙寺入り口から青梅街道までの整備を予定している。
廃棄物処理
問 ごみ処理の状況は。

自由民主党議員団
若林 しげお

区内交通環境整備

問 個別の方針等が先で、後で上位計画を策定するとのことだが、整合性は取れるのか。
答 上位計画が全部できてから進めるということではなく、新しい考え方を基本方針等に盛り込んで、具体的に整合性を取りながら進めていきたい。
問 巡回シャトルバスの予算化や運行計画の導入に際し、考え方を議会に報告したか。
答 議会への報告は行っていないが、令和2年度当初予算案の概要に記載した。

燃やすごみは焼却処理し、発生する熱エネルギーを有効利用する。不燃ごみは分別し、約9割は資源化される。

外国人の生活保護

問 都への報告は、いつからどの程度の頻度で実施するか。
答 令和元年度3月末から、年1回の報告を考えている。
子育て先進区の指標
問 夫婦の理想子ども数、予定子ども数といった調査を、区独自に行い、指標としては。
答 活用方法などを研究したい。
外国人の国保不正利用
問 入国時の在留資格調査の強化を国に要望してはどうか。
答 引き続き資格管理の適正化を要望していきたい。

立憲民主党・無所属議員団
ひやま 隆

開かずの踏切問題

問 区でも長年の懸念となっている開かずの踏切の解消は、令和2年度に事業完了の予定であったが、現状は。
答 事業認可期間内の完了は難しい状況で、見込みについても答えられる段階ではない。
問 区民への説明は。
答 区民全体へのお知らせは行っていない。
問 事業主体の都合が言わないから、区も言わないという姿勢では区民の理解は得られない。後藤田正晴元官房長官が

公明党議員団
小林 ぜんいち

財政運営の考え方

問 当初予算(案)の概要にある基金残高の推計から、主な基金の積立、繰入れ計画の残高合計を差し引くと、令和3年度に162億円、令和6年度には基金と起債が逆転しマイナス73億円となり、起債残高は726億円と、非常に大きくなる。これを負担する世代間負担の公平化、実質負担増をどう考えるか。
答 公共施設等を長期にわたって使用していくに当たって、その施設等により便益を受ける将来世代と現役世代との間の負担の公平化を図ることは、起債がその目的、役割を一定果たしている。起債発行に当たっては、公債費が区民サー

る。スケジュール自体に無理があり、見通しが甘かったのではないのか。

問 開かずの踏切対策は、抜本対策と速効対策の2つに区分される。速効対策は、踏切自体は存在したまま行う各種の安全対策で、抜本対策と比較して、低廉な事業費と短い工期で完了できる。今後は、踏切の歩道の拡幅や踏切に隣接した交差点の改良といった速効対策に、一層力を入れるべきでは。
答 指摘のとおり、検討が必要であると考えている。

学校施設整備

問 学校の建て替えの財源は、基金で対応すべきと考える。区が起債すると、これから30年以上も続く建て替えの中で、それを支える世代、その後の世代は、当該年度の一般財源と利子分を含む後年度の公債費を負担することになる。施設費の更新費用は、基金の積立てや資産活用で賄うべきでは。
答 令和2年度以降、5年間の歳出事業費で約500億円と財政負担が大きくなる。基金と起債を計画的に活用し、後年度に大きな影響を及ぼさぬよう取り組む必要がある。





日本共産党議員団

長沢 和彦

ジェンダー平等

問 ジェンダー平等社会とは、真の男女平等を求め、多様な性を持つ人々も平等に尊厳を持ち、自らの力を発揮できる社会を目指すことである。男女平等基本条例改正と男女共同参画基本計画改訂の際はもちろん、あらゆる政策・施策にジェンダー平等の視点と取り組みを盛り込むべきでは。

中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画

問 土地や建物の権利活用の仕方は、いつ、どのような計画で方針を示すのか。

答 盛り込むべき考え方だと認識しており、必要な視点を検討し、現状を検証した上で取り組み内容を再調整したい。
ハラスメント防止対策

問 セクシュアルハラスメント防止のための啓発や相談体制の整備、周知などの措置義務が課されているが、区の取り組みはどうか。

問 内部での検討はしていたのか。

答 今後の検討、調整の過程で総合的に判断する。



自由民主党議員団

市川 しんたろう

中野駅周辺の
エリアマネジメントの構築

問 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画では、本年2月から事業者募集が始まり、参加資格の基本的要件の中に「業務初期からのエリアマネジメントの周辺地域との連携」と示されている。事業初期においては、どのような取り組みが想定されているのか。

答 地元からは工事期間中に客足が減るとの懸念の声もある。



立憲民主党・無所属議員団

斉藤 ゆり

学校教育費の充実

問 学校教育費予算の一つの指標が校割予算である。近年どう充実が図られているか。

答 児童生徒一人当たりの単価増等予算の増を図っている。

問 教育費を通年決算でみると23区で中位の状況だが、これをどう考えるか。

答 これからも更なる教育環境の充実を図っていきたい。

先生が子ども向き合う時間を十分に確保する取り組み

問 教職員の忙しさの改善は、最優先課題と考えるがどうか。

答 働き方は早急な改善の必要があると認識している。

問 人員配置の現状はどうか。

答 任期付短時間勤務教員等の配置に取り組んでいる。

問 エリアを含めて、既存の資源を生かしながらのまちづくりとなる。新たに整備される3丁目拠点整備の開発事業者といたった主体を巻き込みながら、地域課題の解決が主たるエリアマネジメントになると想定検討している。

森林環境譲与税の有効活用

問 区役所の建て替え、小・中学校統廃合に伴う建て替えが進み、財政の確保が厳しい中で、森林環境譲与税を環境基金に積み立て、活用することが妥当と考える。森林環境譲与税を環境基金に積み立て

た場合、想定される事業は。



その他の質疑項目

◆若者政策について

答 学校施設を整備する際に、腰壁を作ったり、図書室へ木材活用をする。区役所等の建物内に木製の施設を整備し、木材活用の普及啓発を図る。



公明党議員団

甲田 ゆり子

トータルケア事業

問 令和2年度拡充する多胎児支援とはどのようなものか。

答 産後ショートステイの利用時の移動補助サービスを考えており、今後、確定したい。

問 国の産後ケア法成立により、全国的に産後ケアが始まる。今後は法に合った適切な支援を拡充するため、産褥期のトータルな支援ができる担い手の確保が重要では。

答 担い手の確保等に努める。

ブックスタート事業

問 どのような仕組みか。

支援が必要な「子ども食堂」

問 補助経費は使いにくく、1か所しか申請が無い。毎日どこかで子ども食堂が開催され、セーフティネットになるよう、区が積極的に支援し、子どもたちの利用につな

がるよう取り組んでいく。

交通対策調査特別委員会



1月22日(水)に、新潟県新潟市の「BRTの導入と新バスシステム」について視察を行いました。

西武新宿線連続立体交差事業
と新井薬師駅前周辺

問 新井薬師前駅の踏切渋滞の原因として、踏切の南側先にある信号がネックになっている。信号を数秒調整するだけで緩和するため、区が警察と連携し至急対策を講じては。

答 警察に協議を申し入れる。

問 北口改札位置の変更で、点字ブロックもなく、視覚障害者の方々の困惑は配慮され

備する。

被災者に寄り添う区行政

問 新年度予算案に盛り込まれた備蓄物資拡充の内容は。

答 一時避難所である各区民活動センターへの備蓄品として、500リットル入りの水が48本、お粥60食、毛布50枚を盛り込んだものである。

問 台風15号、19号による家屋の一部損壊に対する、区の補助事業への申請状況は。

答 15件受理した。

問 今回の台風に限定した事業ではなく、補助支援制度となるよう都に求め、併せて区独自事業としても検討しては。

答 今後同様の災害が起きた場合は都に求めている。

区独自事業は慎重に検討する。

精神障害者グループホーム

問 通過型は区内に9か所あるが、滞在型は1か所もない。設置の考えは。

答 障害福祉計画に位置付け必要数を整備していきたい。



ていない。きめ細やかな安全対策をすべきでは。

答 都や西武鉄道と区が一体となって検討したい。

アール・ブリュットの展示

問 文化芸術、障害者差別解消等、区の目指す方向性に寄与できる。新庁舎において、アール・ブリュットの展示等ができるスペースを設けては。

答 1階に展示できるよう整備する。



日本共産党議員団

来住 和行

問 区として滞在型をはじめグループホームを設置できるよう、目標を持って取り組むべきでは。

答 通過型、滞在型のほか、サテライト型住居についても事業者へ働きかけ、整備誘導を図りたい。

羽田空港増便計画の問題

問 実機試験飛行により区民から寄せられた意見は、騒音や落下物等の危険性への不安や、周知の不足であったと聞く。区民向け説明会を国の責任で開くよう要望すべきでは。

答 本格運用の状況を踏まえて検討したい。



自由民主党議員団

高橋 ちあき

令和2年度の予算編成

問 区民への検討過程の公表は、どのように行っているか。

答 予算編成方針や当初予算要求状況を公表し、12月には予算で検討中の主な取り組み案の公表、タウンミーティング等による意見交換や意見募集を行っている。2月には、議会に提出した予算案の各部

最終予算額を公表している。**問** 議会に対しては、どのように示しているか。

答 12月に、主な取り組み案について各常任委員会で報告し、1月下旬に決定した予算案を2月の第1回定例会で、議案として提出している。

保育の質と量の充実



立憲民主党・無所属議員団

森 たかゆき

保育の質と量の充実

問 保育現場の事務煩雑化に対処するため、常勤事務員雇用への補助が必要ではないか。

答 効果を見極めつつ、他の加算等と、総合的に検討する。処遇改善の補助金が、保育士に届いていない。事業者名の公表等が必要では。

答 改善が見られない場合は、事業者名の公表を検討したい。

令和2年度予算案

問 小児インフルエンザワクチン接種助成の対象拡大が、見送られたことに対する見解とこれまでの助成の効果は。

答 小学生年齢への拡大は、医師会とも協議しながら、方針を定めたい。未就学児への接種助成は、重症化予防に高い効果があると認識している。

問 マスクの正しい使い方を啓発強化すべきでは。

答 H.P.に特設コーナーを設置

目としては扱わず、予算編成の最終段階で検討し反映した。事業ベースでは、これから毎年財政負担が増えていく状況の中、なぜ決定したのか。**答** 行政運営上の判断により検討し、決定した。

行政と議会との関係

問 行政と議会の違いは何か。行政は執行機関であり、法律や条例に基づく事務を管理し、議案の提出や予算の調製等を担う。議会は議決機関であり、執行機関の行財政や

事務事業の公平、効率的な執行を監視する。**問** 行政と議会が相互理解するには、何が基本となるか。

答 議会において適切に審議してもらうための適時適切な情報提供、丁寧な説明といったものが必要と考える。



無所属

むつ 有子

トイレトペーパーの設置

問 公園等のトイレへのトイレットペーパー設置箇所数は、111箇所のトイレの内、26箇所に設置している。

答 区内全てのトイレに設置すべきだが、費用はいくらか。

答 約760万円である。

プラスチック焼却の見直し

問 プラスチックを可燃ごみ

中部スポーツ・コミュニティプラザ



無所属

近藤 さえ子

中部スポーツ・コミュニティプラザ

問 区が実施したい事業を示さないと、指定管理者の同じ事業の繰り返しになる。区が、イニシアチブを取るべきでは。

答 事業の見直しは、3か月ごとに行っており、今後も引き続き改善を進めていきたい。

その他の質疑項目

◆中野区再犯防止推進計画素案



無所属

小宮山 たかし

新型コロナウイルスの公式情報

問 患者が区内で確認されているかどうか、情報公開のな

いまま、区民の間では様々なうわさが広がっている。区内状況の公式情報を出せないか。

答 公衆衛生上の必要な対応は、東京都が一元的に行うことを、都と申し合せている。



無所属

立石 りお

財政基盤と財政シナリオ

問 今後の景気変動、パンデミック、災害等を乗り越えるために、盤石な財政基盤の構築と財政シナリオが必要では。

答 中長期的な財政見通しを踏まえて基本構想・基本計画を策定し、これまでの財政運営手法を検証し、持続可能な行財政運営の考え方を定め、改善と財政規律の徹底を図る。

AI議事録作成システム

問 AIは機械学習により性能が上がるものであり、その可能性を最大限発揮する情報基盤や環境が必要だが、様々なサービスがある中、現在の

答 効果的な啓発を行いたい。区職員の男女の家事や育児の時間格差解消に努めては

答 意識改革を進めたい。

《ご利用ください》

●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局（電話03-3228-5585）まで。視覚障害者の方へお知らせください。



無所属

石坂 わたる

個人の尊厳と参加の保障

問 17時前に通所が終わる障がい者の居場所が必要では。

答 場所の拡充を検討したい。区営住宅への同性カップルの入居をどう実現するのか。

答 早期に取り組みたい。感染症でのパニックを防

区議会だよりへのご意見、ご要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1

電話 03-3228-5585

FAX 03-3228-5693

Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

令和2年度 予算に対する 各会派の見解

経済情勢に対応できる予算執行を

自由民主党議員団

令和2年度予算編成に関しては、不要不急、政策推進すべき根拠の欠如、大雑把な見積もり、現場の声・要望なしの杜撰な計画が散見されました。区民からお預かりした大切な税の無駄遣いといしか言い様がありません。

新規を含めた多くの事業を否定するものではありませんが、予算の考え方は従前のものを基に作成するとしたが、突如、根本とする一般財源規模（一年間の経常的な経費）を710億円から40億円増の750億円とし、結果、予算規模の緩みが生じ、将来、財政破綻することが危惧されます。

予算編成方針において、新規・拡充事業等の経費増加は、既存事業の統合

再編、スクラップにより実施経費を生み出すとしていますが、十分でないと考えます。また効果が上がっていない事業は、廃止・縮小・執行方法の変更等、検討を行うとの事ですが、これも十分ではありません。今後、区役所・小中学校の改築・区有施設の建替え・まちづくり等、財政負担は非常に大きな

区民に寄り添い命を守る区政運営を

立憲民主党・無所属議員団

新年度一般会計予算は1468億円余となり、会派として要望してきた「（仮称）子どもの権利条例の制定」「保育所運営充実費の拡充」「教育環境の充実」など子育て先進区実現のため

「区施設バリアフリー化」「防災力向上」などの取り組みは高く評価する。また区政情報の積極的な公開、職員提案制度などを活用したボトムアップの区政にも期待する。

他方、限られた職員体制の中どのように課題に向き合うのか、若手職員の

今こそ健全で慎重な財政運営を

公明党議員団

区は、予算編成方針で、新しい基本構想・基本計画の検討を踏まえながら、中長期的な視点を持ち、政策課題については的確に対応するとしている。令和2年度一般会計は、1468億円余、過去最大規模の前年度予算と比較し、3・5%減の予算規模となった。一方、歳入では特別区税を納税義務者数の増加等により前年度比1・7%の税収増を見込んでいる。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響等、今後の区財政は予断を許さぬ状況にある。特に東京オリンピック・パラリンピック後に至っては、景気の後退も懸念される。将来ビジョンが示されぬ中では区長が得意とする広報戦略も先走り感が否め

区立学校整備や中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備、西武新宿線沿線まちづくり等、成し遂げなくてはならない大規模事業については、基金の繰り入れ起債の活用等十分に検討をすべきである。区民への将来負担を最小限に留め、最小の経費で最大の効果を生む真の行政サービスとは何なのかを今一度立ち止まり検証する必要がある。

長年に亘る区民の願いに応えた予算

日本共産党議員団

一般会計予算については、一点目には区民の要求が結実したものとなりました。木造住宅耐震改修助成や公契約条例の検討、更なる認可保育園の新規開設などは、区民の願いに応えるもので

す。防災施策では昨年の台風被害を受けて、一時避難所への飲料水・食料等の備蓄、洪水ハザードマップの充実等が計上され、区民の安心・安全に寄与するものと評価できます。二点目に、区長の公約実現とともに多文化共生による地域社会の実現へ踏み出す予算となっています。「子育て先進区」を推進するにあたり、子どもの権利条例の検討や子どもの貧困実態調査を踏まえた取り組みに言及しています。また、

男女平等基本条例の改正にあたって、ジェンダー平等に加え性的マイノリティなど多様性を認め合う地域社会の実現を謳っていることは歓迎するもので

リーマンショック時以上の緊縮財政を

都民ファーストの会中野区議団

昨年末以来、地球規模に蔓延した新型コロナウイルスCOVID-19による影響で、区内経済の根幹をなす町の賑わいや活性化にブレーキがかかっている状態である。そんな中、区の財政運営について我が会派では、大胆な歳出抑制を何度も提案してきたが、加えて基幹収入の増加に向けての提案もしてきた。しかし、今回のコロナショックでは、リーマンショック当時を上回る経済の下振れ効果を引き起こすものと予測をしている。令和2年度予算は、様々な議論を経て議会を通過したもの、今後の経済指標を精査して、区債発行抑制のため、公共施設マネジメントの考え方を大胆に変更していくことも必要であると考えられている。更に、区民生活に影響のない部分については、極めて厳しい歳出抑制をするべきである。また、民間事業者との連携についても、早急にそのガイドラインを策定し、民間に任せられることは委ね、今こそ小さな政府的な役所機能を発揮するべきである。国や都による民間経済損失の補填になる補助金などをしっかりと区内経済に浸透させ、あるいは、区独自の補助を上乗せしてでも、この危機を乗り切るべきである。ただし、呼び水として民需を引き起こすような必要不可欠な投資を抑制しない配慮も必要である。一刻も早く事態の収拾を図られることを期待している。

育児支援に踏み込んだ予算編成を

育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会

酒井区長就任後、拡大が顕著であった予算規模は、令和2年度、一般会計予算1468億2300万円と、過去最大であった前年度予算と比べ53億4900万円減、3・5%減となった。過去2番目に大きな予算であり、内外の経済動向と予断を許さない景気見通し、制度変更による一般財源減少のリスクを踏まえ、戦略的、抑制的かつ規律ある予算編成に努める事が望まれる。歳出増が、教育・保育及びまちづくり等の投資的経費である事は理解できる。投資的事業は、補助金、起債・基金を活用し後年度負担を考慮しつつ計画的、着実に進めるべきである。

区長は、客観的なエビデンスに基づく区政運営を標榜しているが、残念ながら実際の事業はそうなっていない。区役所・サンプラザ地区再整備事業では、定期借地制度を活用した手法と再開発事業との客観的比較を議会に示さずに事業を進め、「子育て先進区」政策についても、客観的指標に基づく目標の検討が遅れている。

最後に、幼児教育・保育無償化により、当区では通年ベースで約1億円の支出軽減となる。この軽減分を、区独自の育児手当等、育児支援政策充実に活用する事を求め、会派見解とする。

第1回
可決した
定例議案

区長提出議案

●令和元年度中野区一般会計補正予算(第6次)

歳入歳出からそれぞれ、47億9773万1千円を減額し、予算額は、1525億3340万3千円となりました。この補正予算は、歳入歳出予算の執行状況や今後の執行見込みを踏まえ、予算額について所要の整理を行うとともに、起債の抑制などを行うもので、その主な内容は、マイナンバーカードへのマイキーID設定支援経費を増額するための経費や財政調整基金ほか8基金への積立金などを追加計上するとともに、事業の内容、実施時期の変更や、契約額又は事業実績の当初の見込み差等により減額するものです。

●令和元年度中野区用地特別会計補正予算

歳入歳出からそれぞれ、101億2994万5千円を減額し、予算額は、27億7705万5千円となりました。

●令和元年度中野区国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、3億3094万8千円を追加し、予算額は、337億2194万8千円となりました。

●令和元年度中野区後期高齢者医療特別会計補正予算

歳入歳出からそれぞれ、5198万円を減額し、予算額は、70億4902万円となりました。

●令和元年度中野区介護保険特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ、3億1739万2千円を追加し、予算額は、233億3139万2千円となりました。

●令和2年度中野区一般会計予算

令和2年度中野区国民健康保険事業特別会計予算

令和2年度中野区後期高齢者医療特別会計予算

令和2年度中野区介護保険特別会計予算

(予算額は1面に掲載)

●中野区男女共同参画・多文化共生推進審議会条例

区長の附属機関として男女共同参画・多文化共生推進審議会を設置し、その所掌事項、組織、委員の構成等について定めるものです。

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

毒物及び劇物取締法の改正に伴い、その引用条項に係る規定を整備するものとす。

●中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

期末手当の額の引上げを行うとともに、令和2年3月に支給する期末手当について特例措置を定めるものとす。

●中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

区長、副区長、教育長及び常勤の監査委員の給料月額の引下げ並びに区長、副区長及び教育長の期末手当の額の引上げを行うとともに、令和2年3月に支給する期末手当について特例措置を定めるものとす。

●中野区職員の結核休養に関する条例を廃止する条例

職員の結核休養制度を廃止するため、本条例を廃止するものとす。また、これに伴い、本条例の附則で、「中野区職員定数条例」について、規定を整備するものとす。

●中野区職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

職員の特殊勤務手当として、一時保護業務手当及び児童相談所業務手当について規定するものとす。

●選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

当選人の更正決定又は繰上補充に係る選挙会における選挙長及び選挙立会人の報酬の額を定めるとともに、投票管理者が交替して職務を行う場合及び投票立会人

が投票所等の開所時間の一部について投票に立ち会う場合の報酬の額を定めるものとす。

●和解及び損害賠償額の決定について(2件)

和解を成立させ、損害賠償額を決定するに当たり、議決をしたものとす。

●仮称平和の森公園体育館新築工事等請負契約に係る契約金額の変更について

仮称平和の森公園体育館新築工事等に係る請負契約について、工事の設計変更及び工期変更に伴い、増額する必要があるため、議決をしたものとす。

●中野区立総合体育館開設に伴う什器類の買入れについて

財産の取得に当たり議決をしたものとす。

●教師用指導書等の買入れについて

財産の取得に当たり議決をしたものとす。

●中野区印鑑条例の一部を改正する条例

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、印鑑の登録資格に係る規定を整備するものとす。

●電子計算組織の結合について

区の電子計算組織を区以外の電子計算組織と結合するに当たり、議決をしたものとす。

●東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について

東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更の協議に当たり、議決をしたものとす。

●中野区介護保険条例の一部を改正する条例

令和2年度における第1号被保険者に係る保険料率等の軽減措置について定めるものとす。

●中野区営住宅条例及び中野区立福祉住宅条例の一部を改正する条例

区営住宅の入居における連帯保証人に係る規定を削除するとともに、区営住宅及び福祉住宅の明渡請求において徴収する金銭に付する利息の利率に係る規定を改めるものとす。

●中野区まちづくり事業住宅条例の一部を改正する条例

まちづくり事業住宅の入居における連帯保証人に係る規定を削除するものとす。

●債権の放棄について(2件)

債権を放棄するに当たり、議決をしたものとす。

●中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の改正等に伴い、代替保育の提供に係る連携施設の確保が著しく困難であると認

める場合の特例等について規定を整備するものとす。

●中野区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」の改正に伴い、特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準等について規定を整備するものとす。

●中野区立学童クラブ条例の一部を改正する条例

みなみの学童クラブ及び美鳩学童クラブの位置を変更するものとす。

●中野区立キッズ・プラザ条例の一部を改正する条例

キッズ・プラザみなみの及びキッズ・プラザ美鳩を新設するものとす。

●中野区立学校設置条例の一部を改正する条例

みなみの小学校及び美鳩小学校の位置を変更するものとす。

●令和小学校校舎新築工事等請負契約

令和小学校校舎新築工事等に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものとす。

●中野区新庁舎新築工事等請負契約

中野区新庁舎新築工事等に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものとす。

●特別区道14・880電線共同溝工事等委託契約

特別区道14・880電線共同溝工事等に係る委託契約を締結するに当たり、議決をしたものとす。

●中野区犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等に対する支援の施策を総合的に推進するため、基本理念、区等の責務、施策の実施等について定めるものとす。

●中野区手話言語条例

手話が言語であることに対する理解を促進するため、基本理念及び区等の責務について定めるものとす。

●中野区障害者の多様な意思疎通の促進に関する条例

障害者の多様な意思疎通に対する理解を促進し、意思疎通手段の普及を図るため、基本理念、区等の責務及び施策の実施について定めるものとす。

●中野区立総合体育館開設に伴うスポーツ物品の買入れについて

財産の取得に当たり、議決をしたものとす。

●中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険の保険料率等を改めるものとす。

●中野区立幼稚園教育職員勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

幼稚園教育職員の業務量の適切な管理等を図るため

の措置について規定するものとす。

●中野区立小学校及び中学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

小学校及び中学校教育職員の業務量の適切な管理等を図るための措置について規定するものとす。

●令和2年度中野区一般会計補正予算(第1次)

歳入歳出にそれぞれ、1億4398万2千円を追加し、予算額は、1469億6698万2千円となりました。歳出予算の主な内容は、新型コロナウイルス感染症により影響を受ける事業者に対する利子補給を拡充するための経費1億2962万円、新型コロナウイルス感染症緊急対策に係る経費1436万2千円を追加計上するものとす。

歳入予算の内容は、国庫支出金、繰入金を追加計上するものとす。

議員提出議案

●意見書(3件)

(内容は次頁に掲載)

●議員の派遣について

第58回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会に議員を派遣するものとす。



第1回例会
可決した
意見書
(要旨)

◆骨髄移植等によりワクチンの再接種が必要となった方への接種費用を助成する制度の創設を求める意見書

中野区議会は、国会及び政府に対し、下記の事項を速やかに実施するよう要請します。

1 骨髄移植等により予防接種ワクチンの効果がなくなった方が再接種する費用を助成する制度を創設すること。

2 再接種によって副反応等の健康被害が発生した際に定期接種と同等の補償を受けることができるよう制度を整えること。

3 長期療養特例制度の措置に倣い、国が定期接種の対象者を拡大することで、再接種の定期接種化に向けた必要な法整備を行うこと。

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣あて）

◆中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

政府におかれては、中高年のひきこもりは、個々人やその家族だけの問題ではなく、社会全体で受け止めるべき大変重要な課題と捉え、下記の事項について早急に取り組むことを強く求める。

1 より身近な場所での相談支援を行うため、自立相談支援機関の窓口アウトリーチ支援員を配置し、同行相談や信頼関係の構築といった対本人型のアウトリーチ支援を実施すること。

また、自立相談支援の機能強化に向けたアウトリーチ等を行うための経費については、新たな財政支援の仕組みを創設すること。

2 中高年のひきこもりにある者に適した支援の充実を図るため、市区町村による「ひきこもりサポート事業」のさらなる強化を図ること。具体的には、中高年が参加しやすくなるような居場所づくりやボランティア活動など就労に限らない多様な社会参加の場の確保。さらには家族に対する相談や講習会などの取り組みを促進すること。

3 「8050問題」など世帯の複合的なニーズやライフステージの変化に柔軟に対応できるよう、「断らない相談支援」や「伴走型支援」など、市区町村がこれまでの制度の枠を超えて包括的に支援することが出来る新たな仕組みを構築すること。

（内閣総理大臣、厚生労働大臣あて）

◆海洋プラスチックごみの対策を求める意見書

中野区議会は国会及び政府に対し、海洋プラスチックごみ対策を強化するため、

下記事項の実現を強く求めるものです。

1 プラスチックごみについては、国内での回収・処理を最優先とするほか、海外流出するごみの量を極力抑えるため、日本が国際連携の枠組みの構築や、アジア諸国への技術支援・協力に對して主体的・先導的役割を果たしていくこと。さらに、プラスチック資源として再利用することを基本とした処理システムを一刻も早く構築すること。

2 使い捨てプラスチック製品の製造・流通・販売の各段階においても、削減の取り組みを企業・業界の自主努力任せとせず、国として新たに削減に向けた法制度の検討を図ること。

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、環境大臣あて）

◆陳情の審議結果

第1回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。（）内の数字は受理した年です。

◆総務委員会付託

（元）第11号陳情 日本政府に香港の「自由」と「民主主義」を守る行動を求める陳情

《議会運営委員会付託》（元）第14号陳情 中野区議会傍聴に関する運営ル

ルの変更と必要な施設整備を求める陳情

取下げ

（元）第12号陳情 中野区画街路第4号線について

議案に対する討論

議案の審議に当たり、次の議員が討論を行いました。

◆反対討論 吉田 康一郎（育緑）

◆賛成討論 近藤 さえ子（無所属）

◆反対討論 中野区犯罪被害者等支援条例

◆賛成討論 中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

◆賛成討論 日野 たかし（公明）

◆反対討論 石坂 わたる（無所属）

◆賛成討論 中野区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

◆賛成討論 石坂 わたる（無所属）

◆反対討論 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

◆賛成討論 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

◆賛成討論 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例

閉会中の委員会の動き
令和2年1月～2月

総務委員会

1／31 報告15件を聴取

区民委員会

2／4 報告7件を聴取

厚生委員会

2／4 報告20件を聴取

建設委員会

2／4 報告14件を聴取

子ども文教委員会

1／23 報告9件を聴取

中野駅周辺整備・都市観光調査特別委員会

1／20 報告5件を聴取

地域包括ケア推進調査特別委員会

1／16 報告3件を聴取

交通対策調査特別委員会

1／21 報告1件を聴取

議会運営委員会

1／30 第1回定例会の日程などを協議

2／6 第1回定例会の招集日の確認や日程などを協議

今後の議会日程

常任委員の所属変更

令和2年2月19日付で、河合りな議員（立憲）の所属委員会が、厚生委員会から建設委員会になり、間ひとみ議員（立憲）の所属委員会が、建設委員会から厚生委員会になりました。

◆議会運営委員の辞任・選任

令和2年3月23日付で、森たかゆき議員（立憲）が議会運営委員を辞任し、ひやま隆議員（立憲）が議会運営委員に選任されました。

◆常任委員会副委員長

令和2年2月19日付で、河合りな議員（立憲）が、建設委員会の副委員長に選任されました。

◆会派の解散

3月31日付で「育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会」が解散し、同会派に所属していた竹村あきひろ議員、吉田康一郎議員は無所属となりました。

中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

意見の分かれた案件（第1回定例会）

【○：賛成 ×：反対】

件名	会派名等(議員数)	自民(8)	立憲(9)	公明(8)	共産(6)	都ファ(2)	育緑(2)	無所属(6)	結果
区長提出議案									
令和2年度中野区一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○×	可決
令和2年度中野区国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○×	可決
令和2年度中野区後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○×	可決
令和2年度中野区介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○×	可決
中野区男女共同参画・多文化共生推進審議会条例		○	○	○	○	○	×	○	可決
中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	○	○×	可決
中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○×	可決
中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○×	可決
中野区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○×	可決
中野区立学校設置条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○×	可決
中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○×	可決

※会派等の略称〔自民：自由民主党議員団、立憲：立憲民主党・無所属議員団、公明：公明党議員団、共産：日本共産党議員団、都ファ：都民ファーストの会中野区議団、育緑：育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会、無所属：無所属議員〕議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。